

日々輝便り



日々輝学園高等学校神奈川校
学校便り NO. 7
令和2年10月1日
校長 桑山 光生

秋の気配が少しずつ近づいてきました

「暑いですねえ。」が毎日の挨拶のようだった夏も、さすがに9月の半ばを過ぎると衰えを見せ始め、次第に吹く風が心地よく感じられるようになりました。最近、朝晩に肌寒さを感じる日も増えてきました。また、そうした気温の変化に呼応するかのように校舎周りの木々も、色づき出した葉や、すでに落葉となり、校庭を風で舞っているものを多く目にするようになってきています。いよいよ秋の到来といった感じです。今年は猛暑の夏が勢力を増す中、秋は短いのではないかという話題も聞かれましたが、やはり日本の四季折々の風情には心が動きましますし、とりわけ秋は、紅葉の便りがテレビなどで報じられてくると、どこかに出かけてみたくなるのは、きっと私だけではないと思います。

しかし、コロナへの対応をしなくてはならない今年は、躊躇なく諸手をあげてレジャーに行くというわけにもいかず、なかなか難しい状況にあります。それでも先日の連休（シルバーウィーク）には、各地で多くの観光客が賑わいを見せ、高速道路もかなりの渋滞が報じられていました。日常が戻ってきたようでホッとする気持ちになる反面、「先行きこの影響が出なければいいけど…」と不安がよぎったのも事実です。いずれにせよ、何の心配もなく自由に動き回ることができるようになるには、もう少し時間がかかるようです。油断なく、かといって必要以上におそれ過ぎずに、神奈川校のみなさんで知恵と力を合わせて、この時期を乗り越えていきたいと思えます。人は、何か心の中に心配事やトラブルなどを抱えていると気持ちに余裕がなくなり、小さなことで苛立ちを覚えたり、他者に攻撃的になったりしてしまいがちです。こういう時こそ、心にゆとりと思いやりをもって日々過ごしたいものです。生徒のみなさんぜひ心がけてください。



「一人ひとりを認め、学びあい、夢を拓げる学校」をめざして

神奈川校では、「人は誰もがかけがえのない大切な存在であり、そうした一人ひとりを認めあい、尊重しあって、安心して楽しく学びあうことができ、それぞれの夢の可能性を拓げていける学校」をめざしています。

♣オンラインDAYについて

前回紹介したオンラインDAYですが、9月16日（水）に1回目が行われました。オンライン授業では、出席率も高く、今後に期待が持てるスタートとなりました。この便りが出る10月には、2回目もすでに行われているはず。多少体調がすぐれなくても、若干寝坊した朝でも、お茶など飲みながら自宅でマイペースで授業が受けられますし、4月、5月のようなコロナ対応の家庭学習日にも優れた方策の一つだと思います。生徒のみなさんもいろいろと工夫しながら、活用していったほしいと思えますし、私たち教員も使い慣れて、より分かりやすい授業となるように研究していきたいと考えています。また、希望者を対象としたオンライン特別講座の方は、まだ受講者があまり多くないようですが、受講している人の様子を聞いたりして興味が湧いてきたら、相談に来てほしいと思えます。前回もお知らせしたように、今年度は来年2月まで実施する予定です。

♥山口先生が結婚されました！！

1年学年主任の山口先生が、シルバーウィークの9月21日（月）にめでたくご結婚されました。新婦は、昨年まで本校でお勤めいただいていた養護教諭の諸星理沙先生です。当初5月挙式の予定でしたが、コロナの影響で9月まで延ばしての挙式となりました。すでにどこから情報が入りご存知だった人もいたかもしれませんが、式も無事終わりましたので、ここで紹介させていただきます。山口先生曰く、「これまでのところ喧嘩もなく、円満な生活を日々過ごしています。」とのこと。末永くお幸せに！おめでとうございます。



♠1・2年生 健康診断無事終わる

9月29日（火）は、コロナのため延期していた健康診断が行われました。並ぶ時や移動の際も密にならないように、そしておしゃべりをしないようにと注意を受けての実施でしたが、1・2年生のみなさんの協力で予定よりもずいぶん早いペースで進めることができました。おかげで、午後に予定していた教職員の健康診断は、1時間も早まりました。協力ありがとうございました。なにしろ私たちは、お昼を食わずに午後の検診を待つのですから、本当に感謝の極みでした。